

中学校における避難訓練・年間指導計画例

I 避難訓練の年間指導計画

- 1 年間を通して生徒に身に付けさせたい力
(1) 地震、火災などの災害を想定し、様々な事態に対応する。
- 2 年間計画

回	想定	ねらい	避難訓練の内容	防災教材や教科等との関連
1	地震	・避難経路を理解し、それに合わせて避難する。	・地震時の避難経路の確認をする。 ・地震時の約束の確認をする。	・防災ノートP.7
2	火災	・きまりを守り、教員の指示に従い、適切に避難する。	・火災時の避難経路の確認をする。 ・火災時の約束の確認をする。	・防災ノートP.31
3	不審者	・不審者が現れたときに適切に行動する。	・不審者の侵入があった場合の対応の確認をする。	
4	地震	・集団下校時の避難経路を理解し、それに合わせて避難する。	・集団下校時の避難経路の確認をする。	
5	地震	・引き渡し訓練時の行動を確認し、適切かつ迅速に避難する。	・引き渡し訓練時の行動の確認をする。	
6	河川氾濫	・水害が発生したときに、適切に避難する。	・河川氾濫時の避難経路の確認をする。	・防災ノートP.55
7	地震	・訓練時間の周知がなくても、とっさに安全の確保をする。	・地震時（昼休み）の、訓練時間が周知なしの時の避難方法の確認をする。	
8	火災	・火災で通れない場所を把握して、避難する。	・火災時の、校舎東側階段が使用不可で周知なしの時の避難方法の確認をする。	
9	地震	・訓練の周知が全く無い場合、とっさに安全の確保をする。	・地震時（休み時間）の、訓練周知なしの時の避難方法の確認をする。	
10	火災	・火災で通れない場所を把握して、避難する。	・火災時の、校舎北側階段が使用不可で周知なしの時の避難方法の確認をする。	
11	地震	・シェイクアウト（一斉防災訓練）で自分の身の安全を守る。	・地震発生時の安全確保行動の確認をする。	
12	地震 (予告なし) (中休み)	・休み時間中に地震が起こったときの身の守り方を理解し、適切に避難する。	・休み時間中に地震が起こったときの身の守り方や避難の仕方を確認する。	

学校における
安全教育
必ず指導する
基本的事項

計画

実行

評価・改善

幼稚園

小学校

中学校

高等学校

特別支援学校

生活安全

交通安全

災害安全

避難訓練

安全教育推進のポイント

安全教育の充実に向けて

安全教育の実践事例

参考資料

関連する法規等
学習指導要領等